

長根だより

令和7年5月15日

5月号

長根小 学校通信

【校訓】 強く 明るく よく励む

せとドリームプラン

長根小学校長 三宅 勝之

新緑の美しい季節となりました。令和7年度が始まって1か月が経ち、5月には5年生の野外活動も予定されております。令和7年度もいよいよ本格的なスタートです。子どもたちも新しい学年に慣れ、日々、勉強や遊びに元気いっぱい取り組んでいます。

さて、昨年度から瀬戸市で始まった「せとドリームプラン事業」ですが、今年度は市内3校のみが取り組むこととなり、長根小学校もその一校に選ばれました。

この「せとドリームプラン事業」は、子どもたちが夢や希望、目標をもち、それを具体的な行動へとつなげていけるよう、多様な人やものに触れ、心を動かされるような体験を通して視野を広げ、豊かな情操を育むことを目的としています。

長根小学校では、国際芸術祭「あいち2025」の会場が瀬戸市に決定したことを受け、「ドリームプラン」として、その見学だけにとどまらず、アーティストとの出会いや作品鑑賞、学芸員の方による専門的な解説、さらには自分たちで作品を制作し、展覧会を開催することなどを計画しています。

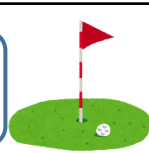
こうした「本物」に触れ、自分なりの表現をしていく経験は、「夢いっぱい、心豊かで、たくましく」育つ子どもたちにとって、かけがえのない心の栄養になることを願っています。

「464人464色の表現」を、どうぞ楽しみにしててください。

未来につながる子どもたちへ No.83



ゆめ お ちゅうがくせい
夢を追う中学生



ゴールデンウィーク中、瀬戸市の少し南にある東郷町のゴルフ場で、有名なゴルフの大会が開かれました。そこで話題になったことのひとつが、中学生がプロを相手に挑戦したことです。知っている人も多いかと思いますが、この中学生、なんと長根小学校の卒業生です。今の4年生以上のみんなは彼と一緒に学校生活を送っています。休み時間やながねっ子クラブなどで遊んでもらったかもしれません。

とても有名な大人のプロ選手を相手に堂々としたプレーを見せていました。夢を追う素敵な姿を見本にしたいものです。